

# 平成24年度 公益財団法人やまなし文化学習協会事業報告書

## 事業報告

### 事業概要

- 県並びに関係機関と連携をとる中で、県民の自発的な生涯学習、芸術文化活動を支援するとともに男女共同参画社会づくりを推進し、地域文化の振興を図る。こうした観点から、県下の生涯学習推進拠点施設である生涯学習推進センターの運営、文化芸術施設である山梨県県民会館展示会場及び甲斐市双葉ふれあい文化館の管理運営、並びに男女共同参画推進拠点施設である山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ総合・ぴゅあ峡南・ぴゅあ富士の管理運営を円滑に行った。

### 事業実施状況

#### 芸術文化の推進及び振興

#### 山梨県県民会館

##### 1 県民会館管理運営事業

指定管理者として、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの間、県民会館展示会場の適正な管理運営を行った。

##### (1) 施設運営に関する業務等

展示会場の貸付並びに設備器具の貸付を行った。利用状況は年間の総入場者数44,119人であり、展示会場1号室の入場者数は21,896人、利用日数は75日で利用率は22%、2号室の入場者数は22,223人、利用日数は77日で利用率は23%、であった。

## 甲斐市双葉ふれあい文化館

### 1 甲斐市双葉ふれあい文化館管理運営事業

指定管理者として、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの間、甲斐市双葉ふれあい文化館の適正な管理運営を行った。

#### (1) 施設運営に関する業務等

ホール、楽屋、リハーサル室、会議室、視聴覚室、和室等会場の貸付並びに設備器具の貸付を行った。利用状況は、年間の総入場者数は37,959人であり、うちホールの入場者数は、27,439人、利用日数は130日で利用率は44%であった。

#### (2) プレイガイドの運営

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの間、甲斐市双葉ふれあい文化館及び県内の公立文化施設で開催される催し物のチケットを取り扱い、広く市民の利便に寄与した。

#### (3) 自動販売機の運営

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの間、甲斐市双葉ふれあい文化館に来場者のサービスのため、市から行政財産の使用許可を受け、自動販売機を設置し利用者の利便を図った。

### 2 芸術文化振興事業（30）

#### (1) 企画事業（13）

従来からの企画事業を踏襲しながら、より充実した事業を甲斐市と協力して実施した。

実施期日	事業名	事業内容・演目	入場者数
平成24年 ①5月12日（土） ②7月14日（土）	ふれあいロビーコンサート	県内のアーティストを招いて、エントランスロビーでコンサートを開催。 ① 粋の会（小唄） ② かなゆり（声楽）	①50名 ②80名

平成24年 6月16日(日)	宮沢和史コンサート 「花鳥風月」	THE BOOM の宮沢和史によるアコースティックソロコンサートを開催	408名
平成24年 6月17日(日)	親子のためのコンサート 「音楽の絵本～アミ～ゴ～」	親子で安心して鑑賞できるクラシック・ジャズコンサートを開催。 出演：ズーラシアンブラス（金管五重奏）弦うさぎ、サキソフォックス	456名
平成24年 7月16日(月)	こども映画会	こども向けの良質な映画を無料で開催。 上映作品「塔の上のラプンツェル」	483名
平成24年 9月1日(日)	陸上自衛隊東部方面音楽隊演奏会	自衛隊の音楽演奏会を開催。	480名
平成24年 10月28日(日)	ミュージカルワークショップ	ミュージカル「Everything～希望へのカノン～」 甲斐市並びに近隣の市町村在住の小中学生から出演者を募集。ウイングシアターと共にミュージカル公演。 練習：7月～10月まで14回 参加人数49名	1回目 387名 2回目 295名
平成24年 11月24日(土)	甲斐市小学生バンドフェスティバル	県内小学校の吹奏楽を一堂に会したコンサートを開催。出演：敷島南小、竜王北小、下吉田第2小、西条小、北新小、	400名
平成24年 12月24日(月)	スマイルすまいるコンサート	3組の異なるジャンルによるジョイントコンサートを開催。出演：川井郁子、チェンミン、三浦友理恵 ナビゲーター：宮本文昭	396名

平成25年 1月20日(日)	甲斐市ふれあい新春カラオケ大会	市内各種団体等の代表者によるカラオケ大会を実施。 出場組数 23組26名	延べ700名
平成25年 2月16日(土) 2月17日(日)	KAIふれあいステージ	市内在住のアーティストにホールの舞台での発表の場を提供する。 出演組数 23組(出場者数 260名)	延べ800名
平成25年 3月2日(土)	甲斐ふれあい寄席	人気落語家3人の「落語教育委員会」を開催。 出演：柳家喜多八、三遊亭歌武蔵、柳家喬太郎	336名
平成25年 3月30日(土)	春休み映画会	子ども向けの良質な映画を低料金で開催。 上映作品「仮面ライダー×仮面ライダー」2回上映	429名

(2) 自主事業 (17)

企画事業に加えて、市民ニーズに沿ったワークショップ・講座を実施した。

実施期日	事業名	事業内容・演目	入場者数
平成24年 12月～2月 全9回	ワークショップ「津軽三味線」	「津軽三味線」ワークショップを全9回実施し、成果発表として「ふれあいステージ」に出演。 講師：三絃会	受講者 18名

平成24年 ①7月28日(木) ～8月11日 (木)全3回 平成25年 ②2月23日(土) ～3月16日(土) 全3回	生涯学習講座	県生涯学習センターと共催で2講座実施 ①「粋な小唄の弾き唄い」 講師：堀小い幸氏  ②「お琴体験教室」 講師：鈴木花矢勢	受講者 ① 25名  ② 19名
平成24年 ①5月8日(火) 平成25年 ②3月14日(木)	こども舞台体験ツアー	市内小学校の児童を対象にホールの舞台・照明・音響 を体験するツアーを開催。 参加者：①双葉東小3年生 ②双葉西小2年生	参加者 ① 119名 ② 70名

## 生涯学習の推進及び振興

### 山梨県生涯学習推進センター

#### 1. 生涯学習推進事業

##### (1) 学習情報の収集・提供事業

##### ア 学習情報の収集・提供

学習機会や指導者、サークル等、生涯学習に関する様々な情報を収集提供した。

##### イ 広報・情報誌

情報誌「生涯学習やまなし」の発行

生涯学習に関するさまざまな情報や先進的な事例などを編集し、活字をとおして情報の提供を行った。

発行回数 年4回(6月、9月、12月、3月) 各回 5000部

ウ ビデオライブラリー

当センターの講座等を収録した視聴覚教材をビデオライブラリーとして県民に貸し出した。

- ① 山梨学講座
- ② やまなし再発見講座
- ③ 現代的課題講座

エ 市町村・高等教育機関・民間カルチャー等との連携

センターの主催事業及び市町村などが実施する各種事業に対して、それぞれが相互に連携し、協力した。

オ 自主的学習団体支援

年間を通じて生涯学習を目的としたグループ・団体・個人へセミナー室、交流室の貸出と支援を行った。

カ 生涯学習相談

学習を進める上での各種相談にきめ細かく対応した。

(2) 調査・研究事業

調査・研究

「山梨県生涯学習推進センター利用状況の推移」

「事業開始から13年 サテライトスクールの成果と今後の課題」

(3) まなびネット・キャンパスネットやまなし事業

まなびネット・キャンパスネットやまなし運営、活用。

(4) 山梨のアイデンティティ形成事業 (59)

ア 山梨学講座 (5)

山梨県の自然、歴史、文化、民俗などの地域研究を通して自らの生活を見直し、自己のアイデンティティを確立することを目的として、今年度は「山梨のまつり」に焦点を当て講演会、シンポジウムを開催した。

「山梨の人と文化（11）―山梨のまつり―」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成25年 2月8日（金）	山梨県立男女共同参画 推進センター大研修室	○講演 「信玄公祭り」	前やまなし観光推進機構理事長 野田 金男 氏	71名
平成25年 2月15日（金）	山梨県立男女共同参画 推進センター大研修室	○講演 「甲府盆地の春の風物詩―おみゆきさ ん（大御幸）」	笛吹市教育委員会学芸員 猪股 喜彦 氏	70名
平成25年 2月22日（金）	山梨県立男女共同参画 推進センター大研修室	○講演 「甲斐国の大賑わいの日―甲府道祖神 祭礼―」	山梨県立博物館学芸員 高橋 修 氏	69名
平成25年 3月1日（金）	山梨県立男女共同参画 推進センター大研修室	○講演 「吉田の火祭」	山梨県立博物館 堀内 眞 氏	73名
平成25年 3月15日（金）	山梨県立男女共同参画 推進センター大研修室	○基調講演 「山梨のまつりと芸能」 ○シンポジウム 「山梨のまつり」	日本大学国際関係学部教授 高山 茂 氏 ほか	65名

イ やまなし再発見講座（52）

山梨の素晴らしさを再発見していくため、山梨の自然・文化・歴史などについて講座を開催した。

① 甲斐の古道

「甲斐の古道―信濃への道」をテーマに、残された遺跡や調査研究によって明らかになった街道の歴史と役割についての講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年7月～8月 全5回	生涯学習推進センター セミナー室	「棒道」ほか	山梨郷土研究会常任理事 安達 満 氏ほか	287名

② 山梨の自然

世界文化遺産登録の候補に挙げられた富士山を中心に、地下水や植物の生態について学習する講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年8月～9月 全4回	生涯学習推進センター セミナー室	「草原の生態学」ほか	山梨県環境科学研究所 安田 泰輔 氏ほか	186名

③ 山梨の黄金文化

甲斐国における戦国時代以降の金山について、発掘調査結果や残された資料を基に「山梨の黄金文化」を紹介する講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 10月～11月 全3回	生涯学習推進センター セミナー室	「発掘成果から見た金山」ほか	山梨県立博物館 学芸課課長 中山 誠二 氏ほか	92名

④ 国文祭のテーマを学習する

1月12日から始まる国民文化祭のテーマを取り入れながら、道祖神祭を中心に学習する講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成25年1月 全4回	生涯学習推進センター セミナー室	「山梨の道祖神ー信仰とその祭り」 ほか	山梨県立博物館 企画交流課 丸尾 依子 氏ほか	230名

⑤ 自然災害と考古学～過去からの警告～

考古学や歴史の視点から防災・減殺について考える講演会、シンポジウムを開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成25年 2月～3月 全5回	生涯学習推進センター セミナー室 ほか	「溶岩流と火山灰災害」ほか	富士河口湖町教育委員会 杉本 悠樹 氏ほか	251名

⑥ 楽しみつつ学ぼう「夢」と「ロマン」の探訪－現代社会を見つめながら－

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年4月 ～平成25年3月 全31回	生涯学習推進センター セミナー室 ほか	昭和激動期に翻弄された女性たち (1) 愛新覚羅顕シ「川島芳子の生涯」 ほか	山梨県能面研究会会員 元小中学校校長 藤原 和夫 氏	655名

ウ 出前講座 (2)

生涯学習の全県への普及啓発を図り地域での学習の場を提供するため、山梨の文化・歴史・自然等の講座を通して、山梨の魅力を語れるための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年8月・1月 全2回	富士吉田市民会館 小ホールほか	「富士山の基本的なこと」ほか	NPO 法人富士山検定協会 代表理事 小池 義治 氏ほか	188名

(5) 学習機会の提供事業 (30)

ア 現代的課題講座 (11)

現代社会が直面している様々な課題に対して、学習機会の充実を図ることを目的に、研究者・実践者を講師に招き講座を開催した。

① 「災害と向き合うには」

災害に強い都市はどうあるべきか、また災害からどう立ち直っていくべきかについての講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年7月 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	「災害に備えるまちづくり」 ほか	山梨県環境科学研究所 研究員 池口 仁 氏	44名

② 「東日本大震災と原発事故―被災地を歩き、山梨から考える―」

東日本大震災の現場へ実際に何度も足を運んだ講師が、そこで起きている人権問題や風評被害、また原子力発電所の再稼働問題などを、日本の思想的背景を含めて解説する講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 10月全3回	生涯学習推進センター セミナー室	「東日本大震災と山梨」ほか	山梨学院大学法学部政治行政学科 教授 小菅 信子 氏	74名

③ 「TPPについて考える」

TPP（環太平洋連携協定）について、今までの貿易協定とは何が違うのか、どういった目的を持ったものなのかを解説する講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 11月 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	「TPPってなに、どんな国が参加するの」ほか	山梨産業文化研究所 代表 坂本 宏 氏	62名

④ 「大相続時代に備える」

退職してから考えていかななくてはならない様々な経済的な事柄とともに、相続の基礎知識を得るための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年12月 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	「これからのライフ&マネープラン」ほか	野村證券株式会社 信託銀行・保険事業部 信託事業課長 石田 充宏 氏	87名

⑤ 「放射線と私たちの生活」

物理学の専門家による、放射線の正しい知識を得ることを目的とした講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成25年 1月・2月 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	「放射性物質・放射線の基礎」ほか	山梨英和大学 人間文化学部人間文化学科 准教授 高橋 弘毅 氏	42名

イ 社会人のためのスキルアップ塾（6）

現役で働いている人やこれから社会人となる人を対象に、実生活や仕事の中に実務として活かせることを目的に、社会人の基礎力向上を目指す講座を開催した。

① 「コミュニケーションスキルを身に付けよう！」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年6月 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	「あらためて、コミュニケーションについて考える」ほか	山梨大学大学院 医学工学総合研究部 助教 坂井 郁恵 氏	72名

② 「現役世代からのマネープラン～知っておきたい経済・金融のこと～」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年10月 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	「お金のミカタ（見方・味方）で暮らし豊かに」ほか	山梨県金融広報アドバイザー 佐藤 悦子 氏ほか	43名

③ 「不安やストレスに負けないためのセルフメンタルマネジメント」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成25年2月 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	『メンタルセルフケア』自分のストレス状態を知り、対応策を見つけよう」ほか	株式会社グリーンハート 国広 宜子 氏	85名

ウ しごと講座（3）

中学・高校生を対象に、職業観の育成やソーシャルスキルを身につけることをねらいとし、それぞれ職業別にその職業に従事しているスペシャリストを招き仕事の内容、就職する方法などを語っていただく講座を開催した。

① 「医師のしごと」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 7月29日（日）	生涯学習推進センター セミナー室	「医師という仕事～様々な分野で様々な 仕事をしています～」	上野原市立病院医師 岡本 まさ子 氏	51名

② 「薬剤師のしごと」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 9月30日（日）	生涯学習推進センター セミナー室	「薬剤師のしごと ～セルフメディケー ションの推進で社会に役立つ！～」	株式会社イタヤマメディコ 管理薬剤師 代永 まつ子 氏	42名

③ 「弁護士のしごと」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 12月15日（土）	生涯学習推進センター セミナー室	「弁護士のしごと～弁護士という職業の 過去・現在・未来～」	柳町法律事務所弁護士 渡辺 和廣 氏	15名

エ 芸術ふれあいワークショップ（10）

平成25年に本県で開催される「国民文化祭」を見据えて、県民の芸術文化に対する関心と理解を生涯学習分野から深めるための、講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年9月～ 平成25年2月 全10回	県生涯学習推進センタ ー・セミナー室ほか	「絵画鑑賞の楽しみ～名 画の見どころを知る～」 ほか	講師：山梨県立美術館 学芸員 小坂井 玲 氏ほか	144名

(6) 学習成果活用事業 (330)

ア 市民自主企画講座 (311)

学校や家庭、地域社会などで培われた様々な学習成果を生かすため、市民講師（ボランティア）に応募した県民自らが講座を企画、開催し、広く県民に学習機会を提供した。

①「春期」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年4月～6月 全38講座 109回	生涯学習推進センター セミナー室ほか	「【文化財に親しむ】神社 100選『近畿編』」ほか	山下 修身 氏ほか	1136名

②「夏期」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年7月～9月 全14講座 46回	生涯学習推進センター セミナー室ほか	「プリザーブドフラワー」 ほか	功刀 幸栄 氏ほか	486名

③「夏休み親子」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年7月～8月 全8講座 11回	生涯学習推進センター セミナー室ほか	「とろ～りべたべたスライ ム時計」ほか	荒井 洋子 氏ほか	160名

④「秋期」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 10月～12月 全27講座 77回	生涯学習推進センター セミナー室ほか	「野草図鑑丸ごと食べちゃ おう！後編」ほか	三田村 純 氏ほか	824名

③ 「冬期」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成25年1月～3月 全22講座 68回	生涯学習推進センター セミナー室ほか	「楽しくできる腹式呼吸健康 法 吹矢で元気！」ほか	佐藤 実 氏ほか	624名

⑥ 「双葉ふれあい文化館共催事業」

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年7月・8 月・平成25年2月・ 3月 全2講座 6回	甲斐市双葉ふれあい文 化館・和室	「粋な小唄の弾き唄いをして みませんか」ほか	堀 小い幸 氏ほか	44名

イ U-21/チャレンジ講座2012(11)

県内の青少年が、今まで体験又は学習した各種活動、ボランティア活動などの成果を生かして講座を企画、開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 8月～12月 全5講座 11回	山梨英和高校 音楽室 ほか	「Ring Ring Handbell」 ほか	山梨英和中学・高等学校聖歌隊ほか	130名

ウ 学習人(まなびと)展

センターで日頃から自主的に学習活動を行っているサークル、団体等の活動成果として、年間を通して作品をセンター内に展示した。

展示団体：水彩画サークル「木彩会」、手芸サークル「あみっこ」、絵手紙サークル「たんぼぼ甲府」、藤原和夫氏の「昭和のポスター展」・  
「昔の団扇展」「昭和時代(戦前)の人々の暮らしの写真展」

エ まなびウィーク2012(7)

センターを利用している多くのサークル、グループの日頃の学習活動に対して、その成果発表の機会を設けた。

【まなびギャラリー】生涯学習推進センターを利用する団体の作品展示を行った。

日 時	会 場	展示作品内容	参加団体	参加者数
平成25年 3月10日(日) ～3月15日(金)	生涯学習推進センター セミナー室	水彩画・漢詩・書道・布人形・写真・あみもの・手芸・絵手紙	みずゑの会・親水会・それいゆ・らふる～る・木彩会・金曜会・サタデイ水彩・憲州会・和の倶楽部・二木の会・布人形の会・写遊・もこもこの会・たんぼぼ甲府(全14団体)	185名

【まなびステージ】生涯学習推進センターを利用する団体の成果発表を行った。

日 時	会 場	成果発表内容	参加団体	参加者数
平成25年 3月17日(日)	生涯学習推進センター・ セミナー室	ハーモニカ・オカリナ・ リコーダー・民謡・マン ドリン・腹話術	土笛の会・アプリーレ、M. Eチェルキ オ、まいづるハーモニカクラブ、フラウ ト・ドルチェ、グリーンヒル・ハーモニ カクラブ、山梨腹話術愛好会、ソノーレ 甲府、ソノーレ笛吹、土笛の会・フェブ ライオ、福寿草(10団体)	114名

(7) 普及啓発事業(3)

ア 地域生涯学習啓発活動(3)

生涯学習推進センターの機能をより幅広く地域に浸透させ、生涯学習の輪を県下に広げていくことを目的として、県下のイベント会場に出展し普及啓発活動を行った。

月 日	場 所	内 容	参加者数
平成24年 9月9日(日)	山梨県立男女共同参画推 進センター	ぴゅあ総合フェスティバル2012へ出展 ・生涯学習に対する県、市町村、民間団体などの取り組みを紹介 ・キャンパスネットやまなしコーナー(紹介と入学受付) ・参加者体験コーナー(山梨に関するクイズ)	60名

平成24年 10月14日(日)	日本航空学園	平成24年度甲斐市わくわくフェスタへ出展 ・生涯学習に対する県、市町村、民間団体などの取り組みを紹介 ・キャンパスネットやまなしコーナー(紹介と入学受付) ・参加者体験コーナー(星座盤作り、山梨に関するクイズ) ・放送大学コーナー(紹介と入学受付)	350名
平成24年 11月10日(土) 11月11日(日)	小瀬スポーツ公園	第27回県民の日記念行事へ出展 ・生涯学習に対する県、市町村、民間団体などの取り組みを紹介 ・キャンパスネットやまなしコーナー(紹介と入学受付) ・放送大学コーナー(紹介と入学受付) ・参加者体験コーナー(竹とんぼづくり、消しゴムはんこづくり、星座盤づくり、山梨に関するクイズ)	560名

(8) 指導者・職員養成・研修事業

ア 生涯学習推進セミナー(2)

県及び市町村の生涯学習担当者や生涯学習関連施設職員、民間の企業・団体等において指導的立場にある方など各階各層にわたる指導者の資質の向上と広範な人材養成のための総合的な研修を実施した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 1月12日・26日 (土) 全2回	生涯学習推進センター セミナー室	「参加型学習プログラムで地域づくり」ほか	山梨学院生涯学習センター 副センター長 青山 貴子 氏	50名

イ 職員研修

生涯学習推進センター職員の資質向上を図るため、各種研修事業に参加した。

(9) サテライトスクール事業 (28)

ア サテライトスクール

県民の学習機会の充実を図るため、「やまなし再発見講座」5シリーズと「現代的課題講座」の中より4シリーズを県生涯学習推進センターを主会場として、テレビ会議システムを利用し県内4合同庁舎と山中湖情報創造館へ同時中継した。

① 「やまなし再発見講座」(20)

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 7月・8月 全5回	北巨摩合同庁舎	甲斐の古道～信濃への道～ 「棒道」ほか	山梨郷土研究会常任理事 安達 満 氏 ほか	445名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			
平成24年 8月・9月 全4回	北巨摩合同庁舎	山梨の自然 「草原の生態学」ほか	山梨県環境科学研究所 研究員 安田 泰輔 氏 ほか	325名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			
平成24年 10月・11月 全3回	北巨摩合同庁舎	山梨の黄金文化 「発掘成果から見た金山」 ほか	山梨県立博物館学芸課課長 中山 誠二 氏 ほか	91名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			
平成24年 1月 全4回	北巨摩合同庁舎	国文祭のテーマを学習する 「山梨の道祖神－信仰とそ の祭り」ほか	県立博物館学芸員 丸尾 依子 氏 ほか	182名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			

平成25年 2月 全4回	北巨摩合同庁舎	自然災害と考古学～過去からの警告～ 「溶岩流と火山灰災害」 ほか	富士河口湖町教育委員会 杉本 悠樹 氏 ほか	129名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			

②「現代的課題講座」(9)

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 7月 全2回	北巨摩合同庁舎	災害と向き合うには 「災害に備えるまちづくり」ほか	山梨県環境科学研究所 研究員 池口 仁 氏 ほか	66名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			
平成24年 10月 全3回	北巨摩合同庁舎	東日本大震災と原発事故一被災地を歩き、山梨から考える一 「東日本大震災と山梨」 ほか	山梨学院大学法学部政治行政学科 教授 小菅 信子 氏 ほか	96名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			
平成24年 11月 全2回	北巨摩合同庁舎	TPPについて考える 「TPP ってなに、どんな国が参加するの？」ほか	山梨産業文化研究所 代表 坂本 宏 氏 ほか	56名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			

平成24年 12月 全3回	北巨摩合同庁舎	大相続時代に備える 「これからのライフ&マネ ープラン」ほか	野村証券株式会社 信託銀行・保険事業部信託事業課長 石田 充宏 氏 ほか	38名
	東山梨合同庁舎			
	南巨摩合同庁舎			
	南都留合同庁舎			
	山中湖情報創造館			

※ 平成24年度の生涯学習推進センターへの来所者（学習相談を含む）は、15,997人であり、このうちセミナー室と交流室を併せた利用者は、12,863人であった。

## 男女共同参画の推進及び振興

### 山梨県立男女共同参画推進センター

#### 1 男女共同参画推進センター管理運営事業

(1) 指定管理者として、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの間、男女共同参画推進センターの適正な管理運営を行った。

##### ア 施設運営に関する業務等

ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士の各施設の研修室、工芸美術室、調理実習室、視聴覚・音楽室、茶華道室等の貸出を行った。

利用人数は、ぴゅあ総合102,605人、ぴゅあ峡南13,283人、ぴゅあ富士61,512人で合計177,400人であった。

##### イ 施設及び設備器具の維持保全並びに安全管理に関する業務

#### 2 男女共同参画推進事業

##### ぴゅあ総合

(1) 普及啓発事業 (52)

##### ア 男女共同学講座 (31)

男女共同参画の推進に必要な男女共同参画の意義や視点を理解するための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月17日(火)	中研修室	市町村担当者事業研究会	センター・市町村職員	17名
平成24年 4月27日(金)	大研修室	男女共同参画基礎講座(3館合同) ①基調講演 「自治会活動と男女共同参画」 ②ワークショップ:自治会活動についての情報 交換&ディスカッション	青山 貴子 氏 (山梨学院生涯学習センター 副センター長) 栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	151名

平成24年 5月22日(火)	大研修室	管内市町村男女共同参画推進委員会連携会議 ①市町村推進委員スキルアップ講座Ⅰ 「自治会活動と男女共同参画の課題1」	栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	40名
平成24年 6月20日(水)	大研修室	管内市町村男女共同参画推進委員会連携会議 ②市町村推進委員スキルアップ講座Ⅱ 「自治会活動と男女共同参画の課題2」	栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	21名
平成24年 11月20日(火)	中研修室	管内市町村男女共同参画推進委員会連携会議 ③市町村推進委員会連携会議：活動状況と報告会	栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	31名
平成24年 6月3日(日)	大研修室	男女共同参画推進月間事業 記念映画会「がんばっぺフラガール」		79名
平成24年 6月16日(土)	大研修室	男女共同参画推進月間事業 記念講演会 「二世代育児のススメ」	宮本 まき子 氏 (家族カウンセラー・エッセイスト)	38名
平成24年6月中 6月1日～30日	ギャラリー	男女共同参画推進月間事業 「資料展示」・「グループ展示」		1,111名
平成24年 10月2日(火)～ 23日(火)	中研修室	山梨学院大学連携講座 「女性の政治参画塾Ⅲ」  全5回	山内 幸雄 氏 外川 伸一 氏 日高 昭夫 氏 西寺 雅也 氏 丸山 正次 氏 (山梨学院大学法学部教授)	117名

平成24年 6月8日(金)	中研修室	DV実務者養成講座 「DVを経験した女性への支援を学ぶ基礎講座 ①②」 ・基調講演「なぜ男は暴力を選ぶのか」 全2回	沼崎 一朗 氏 (東北大学大学院教授)	63名
平成24年 6月27日(水)～ 7月19日(水)	中研修室	DV実務者養成講座 「DV被害者相談と支援」実務者研修 全5回	佐々木 郁子 氏 (DV被害者支援アドバイザー) 池田 ひかり氏 (明治学院大学ハラスメント 専門相談員) NPO法人レジリエンス	130名
平成24年 11月中	ギャラリー	女性に対する暴力防止週間 「DV防止啓発月間」		811名
平成24年 12月1日(土)	小研修室(1)	女性に対する暴力防止週間 「地域の中で個々の問題に寄り添う」	時田 理香 氏 (あざーぼいず代表) 森川 成子 氏 (くろーばー) 大木 真里子 氏 (オアシス) 山村 悦子 氏 (くろーばー会員) 伏見 正江 氏 (県立大学教授)	35名

平成25年 1月30日(水)	会議室	女性と子どもの人権を守るぴゅあネットワーク 情報連絡会	民間団体	8名
平成25年 2月28日(土) ～3月16日(土)	会議室	ぴゅあゼミナール 「憲法と人権の視点で学ぶ現代社会の問題Ⅳ」 全5回	山内 幸雄 氏 (山梨学院大学法学部教授)	62名
平成24年度 隔月	各市町村	機関誌インタビュー「首長さんこんにちは」 ①～⑥	市町村長	
平成24年 10月26日(金) ～28日(日)	仙台市	日本女性会議バスツアー企画 「日本女性会議2012仙台」		31名

イ パートナーシップセミナー(12)

パートナーとの絆を確立し互いの人権を尊重するための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 6月～3月 全12回	ギャラリー ほか	男性にとっての男女共同参画 「カジダン・イクメン写真展示」 ほか	守屋 若菜 (料理研究家) ほか	1,516名

ウ 子育て親育て塾(9)

安心して子育てができる環境づくりに向けて、様々な方向から講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 5月～11月 全9回	レクリエーション室 ほか	「あんしん子育て講座 ベビー編」 ほか	NPO法人子育て支援センター 「ちびっこはうす」 ほか	228名

(2) 研修事業 (36)

ア エンパワーメントセミナー (20)

社会の対等な一員としての自覚を持って自らの能力を発見するとともに、さらなる力と自立した生き方を身につけ、社会に還元する実践力を養うため講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 9月～3月 全20回	中研修室 ほか	「山梨の女性史を学ぶ」 ほか	池田 政子 氏 (県立大学教授) ほか	515名

イ チャレンジ支援講座 (16)

社会参加や再就職等新たなチャレンジをしようと考えている意欲のある女性の支援や、働く女性のキャリアアップを支援した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 6月～3月 全16回	中研修室 ほか	女性の社会参画応援シリーズ 「多様な女性の生き方」 ほか	雨宮 早智子 氏 (県立中央病院薬剤師) ほか	179名

(3) 団体活動支援・交流事業 (67)

ア 出前講座 (57)

男女共同参画社会の推進に向け、講座の開催を希望する市町村・団体・企業・学校・自治会等に出向き、対象者に適した内容の講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
-----	-----	-------	-----	------

平成24年 5月～3月 全57回	ぴゅあ総合 ほか	「男の料理教室」 ほか	玉川 秀城 氏 (うまい甲斐代表) ほか	4,488名
------------------------	-------------	-------------	-------------------------	--------

イ 市民企画講座（10）

男女共同参画社会の実現に向け、主体となって講座を企画・運営してみたいという団体・グループを募集し講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 7月～2月 全10回	調理実習室 ほか	「親子夏休みこども料理教室～お母さんに 作ってあげよう～おいしいおやつ」 ほか	食育サークル まんまる ほか	276名

ウ ぴゅあフェスティバル

女性団体やセンター利用者、市町村の関係者等多くの方が参画し、日頃の活動成果を発表しあい、互いに学習や交流を深めた。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 9月8日（土） 9日（日）	ぴゅあ総合 全館	「地域とのふれあい楽しい輪」 記念講演会 「私が歩いた山々」	渡邊 玉枝 氏 (登山家) ほか	3,940名

(4) 情報収集・提供事業

ア 情報・教材の提供

図書、行政資料、ビデオテープ、カセットテープ等教材の貸出や、ホームページによる情報の提供を行った。

イ 情報誌の発行

主催事業等の情報や活動団体の紹介等、活字を通して情報の提供を行った。

(5) 学びの支援相談

女性の学習活動を支援するため、講座などの学習情報や団体・サークルなどの活動について電話などにより相談に応じた。

(6) 職員研修事業

職員の資質向上のための研修事業

- ア 日本シェルターシンポジウム参加（阪南市）
- イ 日本女性会議参加（仙台市）
- ウ DVファシリテーター養成講座参加
- エ その他内閣府関係研修会参加
- オ その他国・関係機関主催講座への参加

3 相談事業

(1) 女性総合相談

日常生活から生じる一般的な問題・悩みに対して、相談員が電話及び面接により相談に応じた。相談件数は、300件であった。

(2) 配偶者からの暴力に関する相談

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のため「配偶者暴力相談支援センター」として、相談業務を行った。また、一般相談並びに保護命令制度、自立支援制度及び婦人保護施設・母子生活支援施設等利用のための情報の提供や助言を行った。DVに関する相談は、417件であった。

(3) 他機関との協力・連携

相談者に適切な対応ができるよう他の相談機関等と協力・連携を図った。

4 自主事業（35）

(1) 趣味・生活講座（25）

県民ニーズの高い分野を選択し、交流や体験する機械を通して、男女が互いに生きがいのある生活を送るため講座を開催した。

月	日	場	所	テ	ー	マ	講	師	参加者数
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

平成24年 11月～3月 全25回	レクリエーション室 ほか	「ヨガ講座」 ほか	永井 レミ 氏 (KATOUヨ～ガグループ講師) ほか	248名
-------------------------	--------------	-----------	--------------------------------	------

(2) 子ども体験教室 (6)

男女共同参画推進センターに多くの子どもたちが集い、交流する場を設けるため、体験教室を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 9月～3月 全6回	工芸室 ほか	「ビーズアクセサリー作り」 ほか	樋口 高子 氏 (インストラクター) ほか	105名

(3) フリーマーケット (1)

男女共同参画推進センターの施設を多くの県民に知ってもらうため、広く施設を開放し、フリーマーケットを開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成25年 3月3日 (日)	1階ロビー	「ぴゅあ総合 フリーマーケット&バザー」		639名

(4) ぴゅあコンサート (3)

男女共同参画推進センターが県民の憩いの場、安らぎの場となるように、また、県民に開かれたセンターを目指すことを目的に、生演奏やミニコンサートを開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 9月～3月 全3回	1階ロビー	「オカリナ、ウクレレ、ハーモニカ」 「ぴゅあ総合利用団体による生演奏」	演奏者 ウクレレホクラニクラブ ほか	470名

ぴゅあ峡南

(1) 普及啓発事業 (54)

ア 男女共同学講座 (11)

男女共同参画の推進に必要な男女共同参画の意義や視点を理解するための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月18日(水)	団体連絡室	市町村担当者事業研究会	センター・市町村職員	8名
平成24年 5月23日(水)	研修室	管内市町村男女共同参画推進委員会連携会議 ①市町村推進委員スキルアップ講座Ⅰ 「自治会活動と男女共同参画の課題1」	栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	9名
平成24年 6月19日(火)	研修室	管内市町村男女共同参画推進委員会連携会議 ②市町村推進委員スキルアップ講座Ⅱ 「自治会活動と男女共同参画の課題2」	栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	11名
平成24年 6月29日(金)	研修室	男女共同参画推進月間 記念講演会 「戦地取材して～紛争地の女性と子ども～」	山本 美香 氏 (ジャーナリスト)	96名
平成24年6月中 6月5日～25日	交流コーナー	推進月間展示 「カジダン・イクメン写真展示」		524名
平成24年7月中 7月5日～25日	交流コーナー	「次世代の子どもへの協働参画～漫画家田中正仁のまんが原画展Ⅰ」		883名

平成24年 8月1(水)日～ 19日(日)	交流コーナー	次世代の子どもへの協働参画～漫画家田中正仁のまんが原画展Ⅱ		294名
平成24年 11月13日(火)～ 25日(日)	交流コーナー	「女性に対する暴力をなくす運動週間展示」		211名
平成24年 12月15日(土)	富士川町民会館	「もしこの子と出逢えなかったら～私は大切な何かを知らずにいた～」	NPO法人 Mom	41名
平成25年 3月13日(水)	研修室	「チャレンジシンポジウム～地域とともに歩む活力と魅力」	宮沢由佳 ほか (ちびっこはうす理事長)	30名
平成24年度 隔月	各市町村	機関誌インタビュー「首長さんこんにちは」①～⑥	市町村長	

イ パートナーシップセミナー (13)

パートナーとの絆を確立し互いの人権を尊重するための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 5月～2月 全13回	研修室 ほか	「暮らしと住まい～我が家における整理収納術」 ほか	山本 恭子 氏 (インテリアコーディネーター) ほか	267名

ウ 子育て親育て塾 (30)

安心して子育てができる環境づくりに向けて、様々な方向から講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
-----	-----	-------	-----	------

平成24年 4月～3月 全30回	研修室 ほか	「ママとあそぼう！3B体操」 ほか	飯島 貴子 氏 (日本3B体操協会公認指導士) ほか	605名
------------------------	--------	-------------------	----------------------------------	------

(2) 研修事業 (32)

エンパワーメントセミナー (32)

社会の対等な一員としての自覚を持って自らの能力を発見するとともに、さらなる力と自立した生き方を身につけ、社会に還元する実践力を養うため講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月～3月 全32回	研修室 ほか	スタートアップシリーズ 「パソコン入門講座～始めよう！初歩のワ ード」 ほか	若林 秀信 氏 ほか	410名

(3) 団体活動支援・交流事業 (27)

ア 出前講座 (16)

男女共同参画社会の推進に向け、講座の開催を希望する市町村・団体・企業・学校・自治会等に出向き、対象者に適した内容の講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 6月～2月 全16回	南部町アルフ ァーセンター ほか	「パッチワークでオリジナルコースター作 り」 ほか	牧 恵子 氏 ほか	779名

イ 市民企画講座（10）

男女共同参画社会の実現に向け、主体となって講座を企画・運営してみたいという団体・グループを募集し講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月～1月 全10回	工芸美術室 ほか	「社会参画を目指して～パッチワークでメ ガネケースを作ろう～」 ほか	牧 恵子 ほか	184名

ウ ぴゅあフェスティバル

女性団体やセンター利用者、市町村の関係者等多くの人が参画し、日頃の活動成果を発表しあい、互いに学習や交流を深めた。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 10月6日（土）	ぴゅあ峡南	「輝く社会一人ひとりが主人公」	東條 初恵 氏 （白根パック代表取締役） ほか	378名

（4）情報収集・提供事業

ア 情報・教材の提供

図書、行政資料、ビデオテープ、カセットテープ等教材の貸出や、ホームページによる情報の提供を行った。

3 自主事業（23）

（1）趣味・生活講座（17）

県民ニーズの高い分野を選択し、交流や体験する機会を通して、男女が互いに生きがいのある生活を送るため講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月～2月 全17回	工芸美術室 ほか	「私の趣味じかんシリーズ～春のお花でフ ラワーアレンジメント」 ほか	若林 久子 氏 ほか	182名

(2) 子ども体験教室(4)

男女共同参画推進センターに多くの子どもたちが集い、交流する場を設けるため、体験教室を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 7月～12月 全4回	研修室 ほか	「小学生の電気教室」ほか	関東電気保安協会 ほか	85名

(3) ぴゅあコンサート(2)

男女共同参画推進センターが県民の憩いの場、安らぎの場となるように、また、県民に開かれたセンターを目指すことを目的に、生演奏やミニコンサートを開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 12月～3月 全2回	研修室 ほか	「スマイルコンサート」ほか	甲斐ウエストウインドアンサンブル ほか	125名

ぴゅあ富士

(1) 普及啓発事業(40)

ア 男女共同学講座(13)

男女共同参画の推進に必要な男女共同参画の意義や視点を理解するための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月19日(木)	小研修室	市町村担当者事業研究会	センター・市町村職員	12名

平成24年 5月24日(木)	大研修室	管内市町村男女共同参画推進委員会連携会議 ①市町村推進委員スキルアップ講座Ⅰ 「自治会活動と男女共同参画の課題1」	栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	40名
平成24年 6月21日(木)	大研修室	管内市町村男女共同参画推進委員会連携会議 ②市町村推進委員スキルアップ講座Ⅱ 「自治会活動と男女共同参画の課題2」	栗田 真司 氏 (山梨大学教授)	26名
平成24年 6月23日(土)	大研修室	男女共同参画推進月間記念講演会 「私の歩いてきた山々」	渡辺 玉枝 氏 (登山家)	226名
平成24年6月中 6月1日～30日	交流コーナー	推進月間展示 「カジダン・イクメン写真展示」		2,172名
平成24年 9月9日(日) 9月16日(日)	大研修室	「被災地の実情を通して知っておくべきこと、考えるべきこと～過去の災害を通して～①②」	山下 博史 氏	53名
平成24年 11月17日(土)	大研修室	「子どもの健やかな育ちのために～虐待予防と家族の成長～」	高戸 宣人 (臨床心理士)	20名
平成24年11月中 11月12日～25日	ロビー	「DV防止啓発企画展示」 「DVについて知ってください」		281名
平成25年 2月16日(土)	大研修室	「第16回都留市男女共同参画推進フェスティバル」(共催)	宗片 恵美子 氏	170名

平成25年2月中 2月1日～28日	ロビー	男女共同参画推進に関する資料展示		595名
平成24年 3月18日(日)	大研修室	チャレンジシンポジウム 「無名の人でも達人になれる」 シンポジウム「変わろう女性たち！」	東條 初恵 氏 (株)シラネパック会長 ほか	42名
平成24年度 隔月	各市町村	機関誌インタビュー「首長さんこんにちは」①～⑥	市町村長	

イ パートナーシップセミナー(10)

パートナーとの絆を確立し互いの人権を尊重するための講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 5月～3月 全10回	大研修室 ほか	「男女で学ぶ介護準備講座②②」 ほか	山梨県立介護実習普及センター ほか	207名

ウ 子育て親育て塾(17)

安心して子育てができる環境づくりに向けて、様々な方向から講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 5月～3月 全17回	茶華道室 ほか	「子どもといっしょにおやこヨガ」 ほか	ブラウンライス ほか	320名

(2) 研修事業 (31)

エンパワーメントセミナー (31)

社会の対等な一員としての自覚を持って自らの能力を発見するとともに、さらなる力と自立した生き方を身につけ、社会に還元する実践力を養うため講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月～12月 全31回	小研修室 ほか	パソコン講座「エクセル初級」ほか	栄光学院 ほか	484名

(3) 団体活動支援・交流事業 (44)

ア 出前講座 (24)

男女共同参画社会の推進に向け、講座の開催を希望する市町村・団体・企業・学校・自治会等に出向き、対象者に適した内容の講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成23年 4月～3月 全24回	禾生第二小学 校 ほか	「親と子の絆を深めよう～リズムテコンドー」ほか	渡辺光美 氏 ほか	1,442名

イ 市民企画講座 (18)

男女共同参画社会の実現に向け、主体となって講座を企画・運営してみたいという団体・グループを募集し講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 4月～3月 全18回	レクレーション室 ほか	「スクエアダンス」ほか	宮下すず子 氏 ほか	539名

ウ ぴゅあフェスティバル

女性団体やセンター利用者、市町村の関係者等多くの方が参画し、日頃の活動成果を発表しあい、互いに学習や交流を深めた。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 10月20日(土) 21日(日)	ぴゅあ富士	ぴゅあ富士フェスタ2012 「ぴゅあ富士で みんなの想いをひろげよう」	記念講演会 国広 雅比古 氏 (NHKエグゼクティブアナウンサー) ほか	3,655名

(4) 情報収集・提供事業

ア 情報・教材の提供

図書、行政資料、ビデオテープ、カセットテープ等教材の貸出や、ホームページによる情報の提供を行った。

3 自主事業(22)

(1) 趣味・生活講座(15)

県民ニーズの高い分野を選択し、交流や体験する機械を通して、男女が互いに生きがいのある生活を送るため講座を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 5月～2月 全15回	工芸美術室 ほか	「布ぞうりを作しましょう」 ほか	小佐野 きさ子 氏 ほか	216名

(2) 子ども体験教室(5)

男女共同参画推進センターに多くの子どもたちが集い、交流する場を設けるため、体験教室を開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
-----	-----	-------	-----	------

平成24年 7月、8月 全5回	工芸美術室 ほか	「香りを味方に快適生活！～ダイエット& 虫除けアロマミスト作り講座」ほか	杉本 かおる ほか	95名
-----------------------	-------------	---	-----------	-----

(3) ぴゅあコンサート (2)

男女共同参画推進センターが県民の憩いの場、安らぎの場となるように、また、県民に開かれたセンターを目指すことを目的に、生演奏やミニコンサートを開催した。

月 日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
平成24年 8月～12月 全2回	ロビー	「ぴゅあ富士コンサート」ほか	大月吹奏楽団 ほか	110名

### 理事会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第 1 回	平成 2 4 年 5 月 3 1 日	1 平成 2 3 年度事業報告について 2 平成 2 3 年度収支決算について 3 第 1 回評議員会の招集及び議案について
第 2 回	平成 2 5 年 3 月 1 8 日	1 山梨ことぶき勸学院業務受託について 2 平成 2 5 年度事業計画について 3 平成 2 5 年度収支予算について 4 第 2 回評議員会の招集及び議案について

### 役員に関する事項

平成 2 4 年 4 月 1 日現在				平成 2 5 年 4 月 1 日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
理事	大澤英二	24. 4. 1	理事長	理事	大澤英二	24. 4. 1	理事長
〃	清水芳房	24. 4. 1	専務理事	〃	清水芳房	24. 4. 1	専務理事
〃	澤田洋一	24. 4. 1		〃	澤田洋一	24. 4. 1	
〃	澤谷滋子	24. 4. 1		〃	澤谷滋子	24. 4. 1	
〃	溝呂木百合	24. 4. 1		〃	溝呂木百合	24. 4. 1	
〃	横内勝	24. 4. 1		〃	横内勝	24. 4. 1	
〃	依田道彦	24. 4. 1		〃	依田道彦	24. 4. 1	
〃	若尾直子	24. 4. 1		〃	若尾直子	24. 4. 1	
〃	上笹純夫	24. 4. 1		〃	近藤周利	24. 6. 22	
〃	小松万知代	24. 4. 1		〃	小松万知代	24. 4. 1	
〃	横山祥子	24. 4. 1		〃	横山祥子	24. 4. 1	
監事	竹村正美	24. 4. 1		監事	竹村正美	24. 4. 1	
〃	大石正十	24. 4. 1		〃	大石正十	24. 4. 1	

評議員に関する事項

平成24年4月1日現在				平成25年4月1日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	石田千尋	24. 4. 1		評議員	石田千尋	24. 4. 1	
〃	伊藤ゆかり	24. 4. 1		〃	伊藤ゆかり	24. 4. 1	
〃	岸本千恵	24. 4. 1		〃	岸本千恵	24. 4. 1	
〃	信田恵三	24. 4. 1		〃	信田恵三	24. 4. 1	
〃	志村紀子	24. 4. 1		〃	志村紀子	24. 4. 1	
〃	丹沢良治	24. 4. 1		〃	丹沢良治	24. 4. 1	
〃	鶴田信俊	24. 4. 1		〃	鶴田信俊	24. 4. 1	
〃	廣瀬集一	24. 4. 1		〃	廣瀬集一	24. 4. 1	
〃	山本晴美	24. 4. 1		〃	山本晴美	24. 4. 1	
〃	末木健	24. 4. 1		〃	末木健	24. 4. 1	
〃	青嶋洋和	24. 4. 1		〃	芥藤進	24. 6. 22	

## 正味財産増減計算書総括表

平成24年4月1日から平成25年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,500	0	4,500
基本財産受取利息	4,500	0	4,500
事業収益	244,074,803	0	244,074,803
受取地方公共団体受託金	217,127,955	0	217,127,955
利用料金収益	20,472,040	0	20,472,040
入場料収益	6,156,640	0	6,156,640
販売手数料収益	318,168	0	318,168
受取補助金等	266,800	0	266,800
受取民間助成金	266,800	0	266,800
受取負担金	1,279,087	0	1,279,087
受取負担金	1,279,087	0	1,279,087
雑収益	3,947,565	0	3,947,565
雑収益	3,947,565	0	3,947,565
経常収益計	249,572,755	0	249,572,755
(2) 経常費用			
事業費	248,373,897	0	248,373,897

科 目	当年度	前年度	増減
給料手当	109,426,479	0	109,426,479
法定福利費	18,442,423	0	18,442,423
福利厚生費	149,542	0	149,542
退職金共済費	5,274,000	0	5,274,000
臨時雇賃金	13,493,201	0	13,493,201
旅費交通費	2,168,952	0	2,168,952
諸謝金	5,142,332	0	5,142,332
会議費	413,541	0	413,541
消耗什器備品費	150,535	0	150,535
消耗品費	5,074,432	0	5,074,432
原材料費	521,435	0	521,435
燃料費	1,349,023	0	1,349,023
印刷製本費	3,524,476	0	3,524,476
光熱水料費	26,163,214	0	26,163,214
修繕費	2,615,181	0	2,615,181
保険料	375,830	0	375,830
通信運搬費	2,805,015	0	2,805,015
広告費	445,725	0	445,725
支払手数料	1,917,206	0	1,917,206
委託費	37,605,857	0	37,605,857
賃借料	2,794,249	0	2,794,249
支払負担金	563,697	0	563,697
租税公課	7,733,600	0	7,733,600
雑費	20,952	0	20,952
賞与引当繰入額	△ 5,827,000	0	△ 5,827,000

科 目	当年度	前年度	増減
賞与引当金戻入金	6,030,000	0	6,030,000
管理費	2,210,043	0	2,210,043
役員報酬	0	0	0
給料手当	919,453	0	919,453
法定福利費	139,974	0	139,974
退職金共済費	36,000	0	36,000
旅費交通費	28,520	0	28,520
減価償却費	99,100	0	99,100
保険料	88,120	0	88,120
通信運搬費	4,665	0	4,665
支払手数料	107,234	0	107,234
委託費	619,500	0	619,500
賃借料	111,510	0	111,510
租税公課	25,300	0	25,300
雑費	27,667	0	27,667
賞与引当金戻入金	△ 464,000	0	△ 464,000
賞与引当金繰入金	467,000	0	467,000
経常費用計	250,583,940	0	250,583,940
当期経常増減額	△ 1,011,185	0	△ 1,011,185
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増減
当期一般正味財産増減額	△ 1,011,185	0	△ 1,011,185
一般正味財産期首残高	84,246,503	0	84,246,503
一般正味財産期末残高	83,235,318	0	83,235,318
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	15,000,000	0	15,000,000
指定正味財産期末残高	15,000,000	0	15,000,000
III 正味財産期末残高	98,235,318	0	98,235,318

資料

正味財産増減計算書総括表

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	県民会館 特別会計	男女共同参画推進 センター特別会計	双葉ふれあい 文化館特別会計	生涯学習推進 事業特別会計
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	4,500	4,500	0	0	0	0
基本財産受取利息	4,500	4,500	0	0	0	0
事業収益	244,074,803	0	5,274,200	140,018,910	52,674,738	46,106,955
受取地方公共団体受託金	217,127,955	0	4,025,000	128,820,000	38,176,000	46,106,955
利用料金収益	20,472,040	0	1,240,150	11,198,910	8,032,980	0
入場料収益	6,156,640	0	0	0	6,156,640	0
販売手数料収益	318,168	0	9,050	0	309,118	0
受取補助金等	266,800	0	0	266,800	0	0
受取民間助成金	266,800	0	0	266,800	0	0
受取負担金	13,188,087	11,909,000	0	1,212,150	66,937	0
受取負担金	13,188,087	11,909,000	0	1,212,150	66,937	0
雑収益	3,947,565	24,733	9,030	3,860,027	53,775	0
受取利息	33,412	24,733	0	4,724	3,955	0
雑収益	3,914,153	0	9,030	3,855,303	49,820	0
経常収益計	261,481,755	11,938,233	5,283,230	145,357,887	52,795,450	46,106,955

科 目	合 計	一般会計	県民会館 特別会計	男女共同参画推進 センター特別会計	双葉ふれあい 文化館特別会計	生涯学習推進 事業特別会計
(2) 経常費用 事業費	250,417,209	0	5,478,536	145,929,832	52,732,306	46,276,535
給料手当	101,151,402	0	0	63,286,476	6,032,570	31,832,356
臨時雇賃金	13,493,201	0	2,179,226	5,200,287	6,113,688	0
法定福利費	17,182,652	0	317,905	10,335,232	1,679,022	4,850,493
福利厚生費	142,702	0	8,400	94,636	13,530	26,136
退職金共済費	4,950,000	0	0	2,520,000	360,000	2,070,000
旅費交通費	2,168,952	0	0	1,774,073	154,669	240,210
諸謝金	5,142,332	0	0	4,202,783	105,000	834,549
会議費	413,541	0	0	187,606	210,343	15,592
消耗品費	5,074,432	0	10,284	3,602,182	526,999	934,967
原材料費	521,435	0	0	521,435	0	0
燃料費	1,349,023	0	0	1,279,734	5,430	63,859
印刷製本費	3,524,476	0	70,214	1,588,871	557,932	1,307,459
光熱水料費	26,163,214	0	58,370	16,509,449	9,595,395	0
修繕費	2,615,181	0	1,200	2,142,354	471,627	0
保険料	375,830	0	26,190	280,760	40,880	28,000
通信運搬費	2,805,015	0	150,278	1,698,823	375,515	580,399
広告費	445,725	0	0	0	445,725	0
支払手数料	1,917,206	0	0	785,906	359,775	771,525
委託費	37,605,857	0	0	16,587,059	21,018,798	0
賃借料	2,794,249	0	0	1,501,951	686,108	606,190
支払負担金	12,472,697	0	2,424,669	7,222,028	2,821,000	5,000
消耗什器備品費	150,535	0	0	125,335	25,200	0
租税公課	7,733,600	0	231,800	4,434,900	1,127,100	1,939,800

科 目	合 計	一般会計	県民会館 特別会計	男女共同参画推進 センター特別会計	双葉ふれあい 文化館特別会計	生涯学習推進 事業特別会計
賞与引当金戻入金	△ 5,827,000	0	0	△ 3,084,000	△ 460,000	△ 2,283,000
賞与引当金繰入	6,030,000	0	0	3,111,000	466,000	2,453,000
管理費	12,075,731	12,075,731	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0
給料手当	9,194,530	9,194,530	0	0	0	0
法定福利費	1,399,745	1,399,745	0	0	0	0
福利厚生費	6,840	6,840	0	0	0	0
退職金共済費	360,000	360,000	0	0	0	0
旅費交通費	28,520	28,520	0	0	0	0
通信運搬費	4,665	4,665	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0
保険料	88,120	88,120	0	0	0	0
減価償却費	99,100	99,100	0	0	0	0
支払手数料	107,234	107,234	0	0	0	0
委託費	619,500	619,500	0	0	0	0
賃借料	111,510	111,510	0	0	0	0
雑費	27,667	27,667	0	0	0	0
租税公課	25,300	25,300	0	0	0	0
賞与引当金繰入金	△ 464,000	△ 464,000	0	0	0	0
賞与引当金戻入金	467,000	467,000	0	0	0	0
経常費用計	262,492,940	12,075,731	5,478,536	145,929,832	52,732,306	46,276,535
当期経常増減額	△ 1,011,185	△ 137,498	△ 195,306	△ 571,945	63,144	△ 169,580
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0

科 目	合 計	一般会計	県民会館 特別会計	男女共同参画推進 センター特別会計	双葉ふれあい 文化館特別会計	生涯学習推進 事業特別会計
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,011,185	△ 137,498	△ 195,306	△ 571,945	63,144	△ 169,580
一般正味財産期首残高	84,246,503	74,476,675	6,691,037	△ 278,121	5,637,672	△ 2,280,760
一般正味財産期末残高	83,235,318	74,339,177	6,495,731	△ 850,066	5,700,816	△ 2,450,340
II 指定正味財産増減の部						
指定正味財産期首残高	15,000,000	15,000,000	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	15,000,000	15,000,000	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	98,235,318	89,339,177	6,495,731	△ 850,066	5,700,816	△ 2,450,340

## 貸借対照表総括表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	県民会館 特別会計	男女共同参画推進 センター特別会計	双葉ふれあい 文化館特別会計	生涯学習 推進事業 特別会計
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	90,991,935	64,019,506	6,905,734	7,053,200	11,496,860	1,516,635
普通預金	45,630,345	19,019,506	6,895,734	6,942,910	11,255,560	1,516,635
現 金	361,590	0	10,000	110,290	241,300	0
定期預金	45,000,000	45,000,000	0	0	0	0
未 収 金	994,245	0	0	831,852	162,393	0
前払金	113,660	0	0	113,660	0	0
貯蔵品	58,880	0	890	52,890	2,440	2,660
流動資産合計	92,158,720	64,019,506	6,906,624	8,051,602	11,661,693	1,519,295
2 固定資産						
基本財産						
現金預金	30,000,000	30,000,000	0	0	0	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0	0	0	0
その他固定資産						
車両運搬具	1	1	0	0	0	0
什器備品	395,218	395,218	0	0	0	0
その他固定資産合計	395,219	395,219	0	0	0	0

科 目	合 計	一般会計	県民会館 特別会計	男女共同参画推進 センター特別会計	双葉ふれあい 文化館特別会計	生涯学習 推進事業 特別会計
固定資産合計	30,395,219	30,395,219	0	0	0	0
資産合計	122,553,939	94,414,725	6,906,624	8,051,602	11,661,693	1,519,295
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	11,844,682	227,319	198,913	5,073,008	4,828,807	1,516,635
前受金	1,594,210	0	211,980	716,160	666,070	0
預り金	4,381,229	4,381,229	0	0	0	0
委託販売預り金	1,500	0	0	1,500	0	0
賞与引当金	6,497,000	467,000	0	3,111,000	466,000	2,453,000
流動負債合計	24,318,621	5,075,548	410,893	8,901,668	5,960,877	3,969,635
負債合計	24,318,621	5,075,548	410,893	8,901,668	5,960,877	3,969,635
III 正味財産の部						
指定正味財産						
地方公共団体寄附金	15,000,000	15,000,000	0	0	0	0
指定正味財産合計	15,000,000	15,000,000	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	15,000,000	15,000,000	0	0	0	0
(うち特定財産への充当額)						
一般正味財産						
一般正味財産	83,235,318	74,339,177	6,495,731	△ 850,066	5,700,816	△ 2,450,340
(うち基本財産への充当額)	15,000,000	15,000,000	0	0	0	0
一般正味財産合計	83,235,318	74,339,177	6,495,731	△ 850,066	5,700,816	△ 2,450,340
正味財産合計	98,235,318	89,339,177	6,495,731	△ 850,066	5,700,816	△ 2,450,340
負債及び正味財産合計	122,553,939	94,414,725	6,906,624	8,051,602	11,661,693	1,519,295

## 財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科	目	金	額
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	90,991,935	
	現金 現金手許有高	361,590	
	当座預金 山梨中央銀行貢川支店	0	
	普通預金 山梨中央銀行貢川支店	19,019,506	
	普通預金 山梨中央銀行貢川支店	6,895,734	
	普通預金 山梨中央銀行貢川支店	1,516,635	
	普通預金 山梨中央銀行貢川支店	11,255,560	
	普通預金 山梨中央銀行青沼支店	6,942,910	
	普通預金 山梨中央銀行南部支店	0	
	普通預金 山梨中央銀行都留支店	0	
	定期預金 山梨中央銀行青沼店	45,000,000	
	未収入金 (利用料金他6件)	994,245	
	前払金 (公用車保険料等)	113,660	
	貯蔵品 (切手・ハガキ)	58,880	
	流動資産合計		92,158,720
2	固定資産		
	基本財産		
	定期預金山梨中央銀行貢川青沼支店	30,000,000	
	基本財産合計	30,000,000	
	その他固定資産		
	車両運搬具	1	
	什器備品	395,218	
	その他固定資産計	395,219	

科	目	金	額
	固定資産合計		30,395,219
	資産合計		122,553,939
II	負債の部		
1	流動負債		
	委託販売預り金	1,500	
	未払金（電気料ほか55件）	11,844,682	
	前受金	1,594,210	
	預り金	4,381,229	
	賞与引当金	6,497,000	
	流動負債合計		24,318,621
2	固定負債		
	固定負債合計		
	負債合計		24,318,621
	正味財産		98,235,318

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

車両運搬具及び什器備品は定額法による。

#### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金

全額中小企業退職共済金に加入しているので退職給付引当金は計上していない。

#### (4) ファイナンス・リース取引の会計処理

賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

一般会計

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
合 計	30,000,000	0	0	30,000,000

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

一般会計

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(15,000,000)	(15,000,000)	0
小 計	30,000,000	(15,000,000)	(15,000,000)	0
合 計	30,000,000	(15,000,000)	(15,000,000)	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	364,350	364,349	1
什器備品	593,418	198,200	395,318
合 計	957,768	562,549	395,319

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
助成金	全国女性会館協議会	0	266,800	266,800	0	一般正味財産
合 計		0	266,800	266,800	0	

6 保証債務などの偶発債務

該当なし

7 重要な後発事象

該当なし